

「地域支え合い」 実践しています

43

「ダレデモ・カフェ」

東京都目黒区 東根会



高齢者や一人暮らしの方が家に引きこもらないようにするにはどうすればよいか、自分たちでできることは何か、と役員会で検討しました。いろいろと話し合った結果、地域の高齢者が気軽に足を運べる『おしゃべりの場』を設けることにしました。

民生委員である会員を中心に、平成28年4月より「ダレデモ・カ

フェ」を始めました。その名のとおり、地域の方なら誰でも参加できるサロンです。毎月1回、第2水曜日の午後、区が運営するいこいの家を会場としてオープンしています。コーヒー・紅茶・緑茶などは無料でお出し

し、一人でくつろぐのもよし、仲間と語らうのもよしの居心地のよい空間づくりを心掛けています。

この活動をPRするために、毎月お知らせチラシを作成して、町内会の掲示板に掲示してもらったり、回覧板に添付して回してもらったりしました。会員の孫（中学生）が手伝つて作つてある手作りのお知らせです。

始めてから2年がたとうとしていますが、参加者数は倍増し、毎回30～35名の方がいらっしゃいます。その中から東根会に入会する方も年間10名くらいいて、会員増強にも貢献しています。

(会長 山口武志)

う、毎回工夫をこらしています。手品やアコーディオン・ウクレレの演奏会を開催したり、全員で歌を歌うなど、参加者もスタッフも一緒に楽しむことが秘訣です。そして、いつも参加者からの声を聞き、何を求めているか、どんなことを大切かを把握するように努力しています。

会員の中には、「ダレデモ・カフェ」に参加してから、会の他の活動にも積極的に参加するようになった方が増えていて、クラブ全体の活動の活性化にもつながっています。



手作りのお知らせ